

セミナーなどで 福祉、介護に理解

岐阜高島屋で催し

福祉、介護がテーマのイベント「楽しく快適なセカンドライフの過ごし方」が13日、岐阜市日ノ出町の岐阜高島屋で始まり、来店客がセミナーなどで見識を深めた。15日まで。

同店と十六銀行、岐阜信用金庫、県商工会議所連合会の4者で、2018年に締結した「県ブランド戦略に関する協定」に基づいて

家族信託をテーマにしたセミナーに耳を傾ける参加者＝岐阜市日ノ出町、岐阜高島屋



開催した。県内の6事業者がブースを設け、電動車椅子や電動伸縮つえなど自社製品を紹介したり、介護施設や自宅のリフォームの相

談を受けたりした。

セミナーもあり、初日はファミリア(名古屋市の司法書士國枝哲哉さんが、家族信託をテーマに講演。認知症に伴う資産の凍結リスクを説明し「認知症になる前に、早めに家族と相談するなど準備してほしい」と訴えた。

セミナーのテーマは毎日異なり、14日は介護、15日は相続をテーマに開く。ともに午後2～3時。

(富樫一平)